

やまなし

衛公研だより

第62号

2004年

4月

発行：山梨県衛生公害研究所 甲府市富士見一丁目 7-31 055-253-6721

URL： <http://www.pref.yamanashi.jp/fukushi/eikouken/>

「衛公研だより」が20周年を迎えました

衛生公害研究所の情報誌が創刊されて、今年で20周年を迎えました。1984年の創刊から10年間は情報誌を「YIPH情報」と呼び、年2回発行していましたが、1995年に「衛公研だより」として衣がえし、今では年4回発行するようになりました。

この情報誌の創刊の意気込みを、当時の研究所長であった吉野亀三郎氏は創刊号の冒頭で次のように語っています。

「衛生公害関係の検査技術の中心という高い所から諸方にその活動を知ってもらうという姿勢ではなくわれわれの現在の活動の方向がこれでよいのか、あるいはこれだけでよいのかということに就いて、諸方の忌憚のない批判を受け、多くの方々のサジェスチョンを基にして今後の活動に資するための公報誌にしたい」

この発刊の趣旨に沿って、私たちは、研究所で行われている試験検査や調査研究、業務

に関連ある最近の科学的話題などを情報誌の中で紹介しようと努めてきました。そして情報誌は、創刊号以来通算62号を数え、その中で350を超える記事を提供してきました。

この20年間は、国際化、情報化、流通形態の発展が加速的に進み、日本人の食生活や生活形態も大きく変化した時代ともいえます。このような急激な社会情勢と相まって、新しい感染症の出現、輸入食品の残留農薬やダイエット健康食品による健康被害、飲料水や室内環境の化学物質汚染、環境ホルモンの問題、バイオテロの発生など、私たちの健康の維持・推進を脅かす新たな問題も次々に発生しました。私どもの研究所でも今まで行ってきた試験検査・調査研究に加え、これらの諸問題に対処することが求められてきました。

本号の2～3頁では、衛公研情報誌が取り上げてきた記事からみた20年間の大まかに振り返ってみました。 (企画情報科)

